

平成二十六年六月十二日提出
質問 第二一一二号

私立大学等への補助金に関する会計検査院報告に関する再質問主意書

提出者 大熊利昭

私立大学等への補助金に関する会計検査院報告に関する再質問主意書

平成二十六年五月二十八日提出「私立大学等への補助金に関する会計検査院報告に関する質問主意書」に対する答弁書（内閣衆質一八六第一八二号）（以下、「答弁書」）の答弁に関し、以下、質問する。

一 答弁書内「二及び四について」において、「また、今年度においては、適正な事務の実施を更に促すため、事業団において、私立大学等経常費補助金に係る実地調査の対象学校数を昨年度に比して増加させる予定である。」とあるが、

（一） 昨年度の、実地調査の対象学校数はいくらであったか。

（二） 今年度は、実地調査の対象学校数はいくらとする予定か。

二 答弁書内「三について」において、「当該調査の結果によれば、減免対象者の選考基準を定めていない又は減免対象者の経済状況の確認をしていない学校は八校であり、当該学校に対する授業料減免特別補助については、事業団を通じ、全額国庫に返納されている。」とあるが、当該学校八校の名称と、それぞれの国庫返納額をお示しありたい。

三 前記の調査結果を、政府はどのように受け止めているか、見解如何。

右質問する。